

「品性の向上をめざして」 ～八戸東高校 基本の心得～

1. 恥ずべき態度を知る

言い訳、弁解、責任転嫁、弱い者いじめ（ケイタイ、ネットへの書き込み）は卑怯者のやること。失敗をごまかすな。自分は何をしてもらえるかではなく、他人のために何ができるかを考えよ。

2. 服装・容儀

服装の乱れは、心の乱れである。常に、質素、清潔を心がけ、だらしないことを排除し、時・場所・場合（TPO）についての感覚を身につける。
学校外での服装も、地域の評価を得られるよう服装規程を遵守する。

3. 挨拶

誰に対しても自らすすんで、明るく、爽やかな挨拶をする。

「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「ありがとうございます」「失礼します」は、自然に出る様に心がける。

4. 応 対

指示・注意を聞き終わったら、「はい」、または「わかりました」ときちんと返事をする。発声・発音は明確に、姿勢に気をつけて、敬語・丁寧語に注意して話す。

5. 会 話

話し方には、人間の品性がよく現れる。自分や相手の立場を忘れない。弱い者の立場に気を遣う。他人が話している最中に発言しない、話の腰を折らない。話を独占しない。陰口を言わない。自慢話や見せびらかしは慎む。

6. 所 作

〈教室内〉

授業の始めと終わりは、「起立」、「礼」を丁寧に行う。特に「礼」は、まず先生の顔を見て行う。

授業中においては、指名されたら「ハイ」と返事をする。質問に答える場合や教科書等を朗読する場合には、全員に聞こえるよう大きな声で言う。質問には単語で答えず、「～です」、「～だと思えます」と文章で答える。

〈職員室〉

出入りについては、服装を整え、ノックし、入室後「失礼します」と言って会釈をする。クラス名と名前と用件のある先生の名前を大きな声で言う。

先生の下では、近づきすぎたり、仕事を妨げるような行動は慎む。退出するときは「失礼しました」と言って会釈をして退出する。

〈廊下等〉

目上の人やお客様に会ったら、「こんにちは」等の挨拶を欠かさない。

7. 飲 食

作った人に感謝の心を忘れない。校内においては飲食の禁止されている場所や廊下では飲食をしない。

ゆりの木の花ホールの利用については混み具合をみて、席を譲り、備品は持ち出さない。

8. 遠征時の注意

大会関係者（他校のコーチや審判等）や練習相手の先生・保護者・生徒への挨拶を忘れない。

八東生の代表であることを自覚し、乗り物でのマナー、服装、行動、挨拶などに十分注意する。

9. 交 通

交通安全には特に心がけ、他人の迷惑になってはならない。学校周辺は道幅が狭いので、並列で歩かない。自転車は乱暴な運転をしない。ながら（ケイタイ、イヤホン）運転をしない。横断歩道を渡る際は止まっている車に会釈をして通るなど、常にマナーと礼儀を欠かさない。

10. 男女交際

お互いの人格を尊重し、高校生らしい交際を心がける。他人が見て不快感を覚えるような行動は厳に慎む。

11. 携帯電話の利用

情報発信としては有効なものであるが、利用の仕方によっては危険性が潜むことを十分知ったうえで利用する。

校内では、放課後のみ使用する。ただし、使用する際はTPOを十分考えて利用する。